

第 38 回日本熱傷学会甲信地方会 プログラム

第38 回日本熱傷学会甲信地方会総会・学術集会

日時: 令和 7 年 6 月 7 日【土】 9 時 00 分

会場: 信州大学医学部附属病院 大会議室(外来棟 4F)

長野県 松本市 旭 3-1-1

会長: 杠 俊介 (信州大学医学部形成再建外科学教室教授)

【参加される先生方へのご案内】

参加費 ¥1,000 *消防の方は参加無料です。

車は病院の患者用駐車場にお停めください。受付にて 200 円券をお渡しします。

【演者の先生方へのご案内】

発表データは当日、受付にて USB メモリを介して登録をお願いします。

ファイル形式:Power Point ファイル名:所属機関 発表者氏名

*学会 PC は、OS:Windows 10 Pro、Office:Microsoft 365 を使用します。

◇発表時間:6 分、質疑応答:5 分

演者席にてご自身で操作しながら発表をお願いします。

問い合わせ先

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

日本熱傷学会甲信地方会事務局

TEL:0263-37-2833

e-mail:jsbi.koshin@gmail.com

プログラム

8:20～ 受付
8:30～ 役員会
9:00～ 開会挨拶

9:05～9:50 一般演題第1部

座長 重吉佑亮(信州大学医学部形成再建外科学教室)

1. Slip knot を利用したタイオーバー固定法

○水藤元武¹⁾ 柳田卓也²⁾

1) 相澤病院 形成外科 2) 相澤東病院 形成外科

2. 顔面熱傷における植皮方法の選択と固定の工夫-高度救命救急センターでの1例を通して-

○池田達也¹⁾²⁾ 宮澤季美江¹⁾ 星野夕紀¹⁾ 藤原文麗⁵⁾ 黒柳美里³⁾⁴⁾⁵⁾

1) JA 長野厚生連 長野松代総合病院 形成外科 2) 富山大学学術研究部医学系 形成再建外科・美容外科 3) 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 4) 横浜市立大学 医学部 救急医学 5) 横浜市立大学 医学部 形成外科学

3. 自家培養表皮(ジェイス®)と RECELL®の併用効果の検討

○藤田賢吾¹⁾ 掛川恭吾²⁾ 澤口里沙¹⁾ 渡辺雄太¹⁾ 柳澤大輔¹⁾ 杠俊介¹⁾

1) 信州大学医学部形成再建外科学教室 2) 松波総合病院形成外科

4. 分層採皮創に対する ATK パッド®の使用経験～ソフラチュール®との比較～

○左右田一宏 阿部直樹 中嶋優太

飯田市立病院 形成外科

9:50～10:00 休憩

10:00～11:00 スポンサーセミナー

司会 今村 浩(信州大学医学部 救急集中治療医学教室・高度救命救急センター 教授)

『熱傷診療 KING & QUEEN～sustainable なチーム医療連携～』

井上貴昭先生

(筑波大学附属病院 救急・集中治療部長、高度救命救急センター長(教授))

共催 コスモテック株式会社

11:00～11:05 休憩

11:05～11:40 一般演題 第2部

座長 中嶋優太(飯田市立病院形成外科)

5. 神経線維腫症1型(Neurofibromatosis type 1;NF1)の熱傷患者において焼痂切除・採皮に苦慮した1例

○吉野 匠 岩瀬史明

山梨県立中央病院 高度救命救急センター

6. 熱傷後の腋窩瘢痕拘縮に対して上腕動脈穿通枝を含む皮膚茎皮弁で治療した1例

○水田奈々子 重吉佑亮 杠俊介

信州大学医学部 形成再建外科学教室

7. 左手背ヒートプレスに対するALT再建術2年後に骨髓炎を生じた一例

○芦田茉紀¹⁾ 白井エリオ¹⁾ 三村信英¹⁾ 若林奈央²⁾ 藤田賢吾²⁾ 三島吉登¹⁾

1)長野赤十字病院形成外科 2)信州大学医学部形成再建外科学教室

11:40～11:50 総会

11:50～12:00 休憩

12:00～13:00 ランチョンセミナー

司会 杠 俊介(信州大学医学部 形成再建外科学教室 教授)

『重症熱傷に対する手術戦略 When & How?』

大須賀章倫 先生

(JCHO 中京病院 救急科第一部長 救命センター長 兼 院長補佐)

*形成外科領域講習1単位

共催 (株)ジャパンティッシュエンジニアリング

13:00 閉会